# 【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出日】 平成25年3月8日

【会社名】 株式会社リアルビジョン

【英訳名】 RealVision Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 池畑 勝治

【本店の所在の場所】 神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目1番4号

【電話番号】 (045)473-7331(代表)

【事務連絡者氏名】 管理部長 斉藤 順市

【最寄りの連絡場所】 神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目1番4号

【電話番号】 (045)473-7331(代表)

【事務連絡者氏名】 管理部長 斉藤 順市

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生することとなりましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものです。

## 2【報告内容】

(1)当該事象の発生年月日 平成25年2月28日

#### (2) 当該事象の内容

当社の持分法適用関連会社であるWIDE Corporation (以下、WIDE社)は、平成11年12月に韓国に設立した医療機器、航空管制及び船舶等の産業用液晶モニターの開発・製造・販売会社で、当社は、産業グラフィックス事業における事業の拡大を図るため、平成19年5月に同社を子会社化いたしました。平成22年12月に同社の第三者割当増資により当社の持分法適用関連会社(平成24年12月31日現在持分比率:26.4%)となりましたが、当社がWIDE社の日本における販売代理店として産業用液晶モニターの販売を行う等、その後も相互に連携して事業を展開してまいりました。

当社は、事業領域の見直しにより新たな収益事業を創造すべく、事業再編に取り組んでおります。今後、産業用液晶モニター販売について取扱高の減少が見込まれることから、販売代理店契約の解消を行い、当社とWIDE社との協議により、当社保有株式の全てをWIDE社の代表者であるW.K.Kim氏へ譲渡することといたしました。

#### (3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

平成25年3月期(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)の連結決算で約15百万円を関係会社株式売却益として特別利益に計上する予定です。また、個別決算で約166百万円を関係会社株式売却損として特別損失に計上する予定です。

以上